



中学1年で漢検1級に合格！ まちが誇る『漢字博士ちゃん』。

昨年9月、東日本放送の『サンドウィッチマン&芦田愛菜の博士ちゃん』※4に『漢字博士ちゃん』として出演し、並外れた知識と漢字愛でお茶の間を沸かせた角鹿脩斗さん。『漢字に興味を持ち、大好きになったのは、ひら

がなやカタカナを覚え始めた直後でした」と話します。お母さんの勧めで小学2年生の時に漢検8級を受検。年毎にランクアップし、令和4年、中学1年生の時に大人でも難しい準1級と1級に合格。この時に理事長賞、翌年は協会賞、令和6年には1級合格者の年間成績トップで文部科学大臣賞、最年少合格で特別賞をダ

「十符人（とふと）」では、毎月、利府の魅力づくりや魅力発信に貢献している方を取り上げていきます。

十符人

ーとふとー

漢検1級『漢字博士ちゃん』

つか しゅうと
角鹿 脩斗さん（利府町在住・高校1年生）

2009年利府町生まれ。利府町立青山小学校卒業、現在東北学院高等学校1年生。小学2年生の時に初めて『漢検』※1を受検。2022年中学1年生の時に準1級と1級に合格し理事長賞※2、2023年に協会賞※3、2024年には文部科学大臣賞と特別賞（個人）をダブル受賞。2025年9月、『サンドウィッチマン&芦田愛菜の博士ちゃん』※4に『漢字博士ちゃん』として出演。

ブル受賞。「京都での表彰式に招待された時は、地名や名字などその土地にしかない希少な漢字に出会えました。『漢字は使われる時代や地域によって変化する生き物だと思っています。思わぬところでレアな漢字を初めて見た時、今では使われなくなった古い漢字について調べ、秘められたミステリーやロマンを思う時、テンションが上がります！』と満面の笑み。漢字研究関連のサイトや文献に載っていた漢字を、現地に向いて探索するのが趣味という角鹿さん。目標は高校在学中に『日本漢字学会』※5に論文を発表すること。利府の街にも面白い漢字がたくさんあります。自分なりのアンテナを張って新しい発見をすると、世界が違って見えますよ」とお話しただきました。



2025年12月25日、熊谷町長表敬訪問の際、色紙に書いた漢字。

- ※1: 正式名称『日本漢字能力検定』。年3回検定試験が実施され、3歳から103歳まで年間140万人以上が受検。うち1級の受検者は2,700人程度、合格率は5〜11%。
- ※2: 正式名称『全国検定振興機構理事長賞』。準1級合格者中全国2位の成績で受賞。
- ※3: 正式名称『日本漢字能力検定協会賞』。1級合格者中全国1位の成績で受賞。
- ※4: テレビ朝日系列のバラエティ番組。大人顔負けの専門知識を持つ子ども『博士ちゃん』が登場し、独自の授業を展開。
- ※5: 2018年発足。漢字学に関する日本初の専門学会。



Good Movement 活動日記 Vol.23

地域おこし協力隊

総務省地域おこし協力隊制度を活用し、利府町の活性化と社会起業家の育成を目指すプロジェクト



公式LINE

利府町のものづくりを盛り上げたい！

こんにちは！よく眠れる町プロジェクトの平泉です。利府町には、長年培われてきた技術や想いを持たれるものづくり企業様が数多くあります。そうした町内の企業様と連携し、ものづくりの魅力を次の形へとつなげる取り組みを進めています。

現在は1月開催の「赤ちゃんハイハイレース 利府町長杯」に向けて、内装・家具・サイン等を手がける真栄工芸(株)様と、生コンクリート製造の(株)タイハク様によるコラボレーションとして、優勝赤ちゃんに贈る盾を制作中です。

異なる素材や技術を掛け合わせることで、新たな価値が生まれる——そんなものづくりの可能性を形にしています。今後も企業様の想いや技術をつなぎ、利府町のものづくりの活性化に寄与して参ります。「一緒に利府町のものづくりを盛り上げたい」そんな想いをお持ちの企業・事業者の皆様、ぜひお気軽にお声がけください！



※写真は制作途中の試作品につき仕様は変更になる場合があります。

Original AROMA “RIFU” ポップアップストア開催！

(株)タイハクが開発したオリジナルアロマ「RIFU」。「コンクリートにできることはもっとある」という想いで、利府町の町木「榎の木」から着想を得て開発されました。企業さんの挑戦や想いが、より多くの皆さんに届くようサポートをしています。バレンタインに合わせてポップアップストアを開催予定！利府町の新たな魅力に触れていただける機会。ぜひお立ち寄りください！

開催 2月7日(土)・8日(日)
場所 イオンモール新利府南館

詳細は(株)タイハクアロマのInstagramをご確認ください！

